

本情報提供は、感染症拡大防止のために行うものです。患者等の個人に係る情報について、個人情報保護等の観点から、患者やその家族・関係者等が特定されないよう、特段の御配慮をお願いいたします。

<報道発表資料>

令和7年3月26日

京都市保健所

麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起（3月26日）

本日、東京都から報道発表されている麻しん（はしか）患者の発生について、感染性のある期間に患者が京都市内の下記の公共交通機関を利用していたことから、本市においても広く注意喚起するものです。

【患者の概要（東京都による調査）】

- (1) 年代・性別：20歳代 男性
- (2) 渡航歴：あり
- (3) 主な症状：発熱、結膜充血、発疹
- (4) 発症日：3月20日
- (5) ワクチン接種歴：2回

【感染性のある期間に患者が利用し、不特定多数の方と接触した可能性のある施設及び公共交通機関】

日時	時間帯（目安）	施設・公共交通機関
3/20（木）	14時～14時30分頃発、 16時30分頃着	東海道新幹線 列車名不明 1号車または2号車の自由席 東京駅 ⇒ 京都駅
3/22（土）	13時頃発、17時頃着	東海道新幹線 列車名不明 乗車した号車不明 自由席 京都駅 ⇒ 東京駅

【市民の皆様へ】

麻しんの潜伏期間は10～12日（最大21日間）のため、4月12日までに発熱・発疹など、麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡のうえ、速やかに受診してください。

なお、受診の際には、周囲へ感染を広げないよう、マスクを着用し、公共交通機関等の利用は控えください。

※ 麻しんウイルスの空気中での生存期間は2時間以下とされています。現時点において麻しん患者が利用した施設や公共交通機関を利用しても感染の心配はありません。

※ 上記の施設及び公共交通機関におかれましては、感染拡大防止のために公表に御協力いただきました。施設や公共交通機関への直接の問合せは控えください。

【参 考】

● 本市の過去 5 年間の麻しん発生状況

年次	市内発生数
令和 3 年～5 年	0 件
令和 6 年	3 件
令和 7 年	1 件

● 麻しんについて

・ 麻しんとは

麻しんは、空気感染、飛沫感染、接触感染により感染し、その感染力は非常に強いと言われています。免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ 100% 発症すると言われています。

感染すると、約 10 日後に発熱や咳、鼻汁といった風邪のような症状が現れます。その後、一旦熱は下がりますが、再び高熱が出て顔・首・全身に発しんが現れ 4～5 日間続きます。症状は 7～10 日で回復します。感染力のある期間は、発症の 1 日前から、解熱後の 3 日後までとされています。

・ 注意喚起

麻しんを予防するためには、ワクチン（麻しん風しん混合ワクチン又は麻しん単体ワクチン）の接種が最も有効です。定期予防接種を未接種の方は早急に接種を御検討ください。

麻しんを疑う症状がある場合は、事前に医療機関に電話で麻しんの疑いがあることを伝え、早めに医療機関を受診してください。

(参考) 令和 7 年度麻しん・風しん (MR) 予防接種定期接種対象者
第 1 期…令和 7 年度、生後 12 月から 24 月に至るまでの間にある人
第 2 期…令和 7 年度が小学校就学前の 1 年にある人※(いわゆる幼稚園等の年長に相当する人)
※令和 7 年度：平成 31 年 4 月 2 日から令和 2 年 4 月 1 日生まれの方

注：以下の対象者のうち、麻しん・風しん混合ワクチンの供給不足により、令和 6 年度中に接種を行えなかった方については、定期接種の期間が令和 9 年 3 月 31 日まで 2 年間延長となっています。

令和 6 年度麻しん・風しん (MR) 予防接種定期接種対象者
第 1 期…令和 6 年度、生後 12 月から 24 月に至るまでの間にある人
第 2 期…令和 6 年度が小学校就学前の 1 年にある人※(いわゆる幼稚園等の年長に相当する人)
第 5 期…風しん追加的対策の対象者（昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性）で、令和 6 年度末までに抗体検査を実施したが、予防接種を受けていない人
※令和 6 年度：平成 30 年 4 月 2 日から平成 31 年 4 月 1 日生まれの方

<お問合せ先>

京都市保健所 医療衛生企画課

電話：075-222-4244